

みなさんの「地域づくり」の活動を募集します

第26回

FUTURE CREATION 2024

中部の未来創造大賞

「中部の未来創造大賞」は、住民、NPO、企業、学校、行政等が取り組んでいる地域づくりの活動を募り、表彰し、広く一般に紹介することによって「多様な主体による協働」によるこれからの新しい中部の「地域づくり」に役立てていくものです。

多様な主体による協働とは

住民、NPO、企業、学校、行政等の多様な主体が協働し、従来、手の届かなかった広い領域まで活動を広げ、地域経営や地域課題解決のシステム構築に向けた活動環境整備を行う考え方です。



様々な人の活躍・共生



防災

募集中

令和7年
8月31日(日)
締切

共助・参加型による
デザイン



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsの達成



イノベーションの
創出



自然・歴史・文化・
芸術等の魅力創出

クリエイティブな
仕事



地域の
魅力向上



ネットワークの
活用

第25回の大賞活動

NPO法人 ゆめ・まち・ねっと



冒険遊び場たごっこパーク 市の都市公園を年間を通じて利用

つながりのある地域づくり ～共に生きる今と未来の創造を目指して～

活動で出会ったいくつかの逸話です。
「私が笑ってるのは「おもしろ荘」だけ。学校では笑ったことがない。クラス全員から無視されているから」いつも笑顔を絶やさない中学生のキョウコが思いもよらない告白してくれました。大人になったキョウコは、今も生きづらさを抱えながらも、給料をもとに趣味の時間を充実させています。
「体育祭、みんなから来るなよって言われてるんだ。お前がいると勝てないからって」「寺子屋」で勉強中にミレイはそう話して大粒の涙を零し、最後に付け加えました。「お母さんには内緒にしてね」。大人になったミレイは、障害者就労支援事業所の給料で大好きなアニメ関連商品を集め、楽しんでいます。
「明日でもう不登校って言われなくなる」卒業式の前日、「0円こども食堂」に来たナオトがつぶやきました。長期不登校により、中卒で就労し、成人した今は「むすびめ酒場」に来て、笑顔を見せてくれます。
「子ども、生まれたから、見せに行くね」小学3年から「冒険遊び場たごっこパーク」に来ていたサオリが17歳のとき、赤ちゃんを抱いてやってきました。今は3児のシングルマザー。「ふでパン」を利用しながら、日々子育てに奮闘しています。
これまで、地域課題解決のために市民活動らしく柔軟に迅速に活動を展開してきました。この賞を励みに、行政、企業、市民を巻き込み「多様な主体による協働」によって、子どもたちが希望を描ける未来を創造していきます。

応募方法等
詳しくはホームページ
をご覧ください。

<https://www.ckknet.jp/chiiki/index.html#mirai>

主催／中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、静岡県、浜松市、名古屋市、名古屋高速道路(株)名古屋支社、名古屋高速道路公社、(独)水資源機構中部支社、日本下水道事業団東海総合事務所、(独)都市再生機構中部支社、(一社)中部地域づくり協会

後援／(一社)中部経済連合会、(株)中日新聞社、(公社)土木学会中部支部、(一社)日本建設業連合会中部支部、(一社)建設コンサルタンツ協会中部支部、(一社)長野県建設業協会、(一社)岐阜県建設業協会、(一社)静岡県建設業協会、(一社)愛知県建設業協会、(一社)三重県建設業協会

中部の未来の創造大賞では、中部圏長期ビジョン※の実現に寄与する人(QOLの向上)を重視した魅力ある地域づくりなどの活動を募集します!

QOL (Quality of life) …地域と生活に対する個人の満足度

1 住民、NPO、企業、学校、行政等が工夫して取り組んでいる地域づくりの活動で、以下に該当するもの

- 人を惹き付け、選ばれる地域づくりをするもの
- 人が豊かに過ごせる地域を共助・参加型でデザインするもの
- 生活を楽しくする自然、歴史、文化、芸術等の魅力を感じることができる地域づくりをするもの
- 子供が生まれ、女性、若者、高齢者、外国人等様々な人材が活躍・共生できる地域づくりをするもの
- クリエイティブな仕事、イノベーションが生まれる地域づくりをするもの
- SDGsの達成など世界的課題にチャレンジする地域づくりをするもの
- ネットワークの活用で、一体となって成長し、隅々まで豊かさを供給するもの



※中部圏長期ビジョン

2 災害時の人命救助、復旧活動や防災に関するもの

■第25回(令和6年度)の主な受賞活動

伊勢湾とともに 20年
～そして未来へ～

特定非営利活動法人 伊勢湾フォーラム

つながりあう、未来に備える遠隔共助ネットワーク
～子育て防災ネットワーク～

しずおか子育て防災ネットワーク

佐久島の海を守る

子どもたちが主体で行うアマモの保全活動

西尾市佐久島しおさい学校



優秀賞活動



中日新聞社賞活動



中部経済連合会賞活動

応募方法

- 応募用紙に必要事項をご記入のうえ、下記の提出先まで電子メールにて送付してください。
- 電子メール送付不可の場合は、郵送提出してください。(応募資料は返却いたしません)

<https://www.ckknet.jp/chiiki/index.html#mirai>



応募条件

- 長野、岐阜、静岡、愛知、三重の5県内における活動を対象とします。
- 自らが参加している活動であり、特許・著作権またはプライバシー等の権利を侵害しないものに限りです。
- 資格、年齢等は問いません。
- 再応募ができます。(但し、これまでの「中部の未来創造大賞」にて大賞を受賞された活動は除きます)

応募締切

令和7年8月31日(日) 消印有効

選考

- 学識経験者等からなる表彰委員会により選考します。
- 必要に応じて面談等を行います。

賞

- 大賞…1件 [賞状、盾、賞金30万円]
- 優秀賞…3件程度 [賞状、賞金10万円]
- 特別賞…中部経済連合会賞、中日新聞社賞
*第25回「中部の未来創造大賞」から大賞(10万円→30万円)及び優秀賞(5万円→10万円)に賞金をアップしました。



第25回表彰式の模様

*写真撮影時のみマスク無し

提出先

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

〒460-8575 名古屋市中区丸の内三丁目5番10号名古屋丸の内ビル8F (一社)中部地域づくり協会 業務管理部業務課宛

TEL 052-962-9455 FAX 052-950-1178 E-mail mirai@ckk.or.jp

※受賞後3年間は受賞活動の後援、推薦(他機関が募集する賞や助成への推薦)を行います。(協議会への申請と確認が必要です。)

※個人情報等については、当協議会が行う中部の未来創造大賞以外には使用いたしません。受賞された応募案件につきましてはホームページ・パンフレット等で、団体名、住所、電話番号、FAX、URLを公開いたします。前述をご了承の上、ご応募下さい。

6月上旬

募集開始

8月末

募集締切

9月~12月

審査

令和8年2月

表彰式

FUTURE CREATION 2025
中部の未来創造大賞

主催/中部の未来創造大賞推進協議会

中部の未来創造大賞

で 検索

■問い合わせ先

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

一般社団法人 中部地域づくり協会 業務管理部

TEL (052)962-9455

E-mail mirai@ckk.or.jp